文部科学省

令和8年度 消費者教育フェスタin岡山

消費者トラブルから高齢者を守るアウトリーチ

～大学生と医療・福祉関係者との連携を探る～

認知症と消費者トラブルの関係を学び
大学生と民生委員の連携・協働事業のアウトリーチ活動を紐解き
誰もが安心して暮らせる地域づくりを一緒に考えてみませんか

参加料無料　要申込

令和8年(2026年) 10月31日(土) 12:30～16:30 (開場11:30、受付12:00)

会場：能楽堂ホールtenjin9　(岡山市北区天神町9−24)

対　象

福祉関係者、大学関係者(学生含む)、医療関係者、教育関係者、行政、企業・団体、テーマに関心がある方、消費生活センター等

定　員

会場：90名	オンライン：250名

申込方法

申込フォームからお申込みください➡

締切 会場・オンライン10月15日(木曜日)
定員になり次第締め切らせていただきます

令和8年度 消費者教育フェスタin岡山 検索

【参加申込に関するお問い合わせ先】
(公社)全国消費生活相談員協会
電話番号：03-5614-0543(平日10:00～16:00)

基調講演

高齢者の消費者トラブルと認知症の関係
～ 被害防止のために行う地域連携のポイント～

成本 迅 氏
京都府立医科大学大学院教授

主催：文部科学省、公益社団法人全国消費生活相談員協会　　共催：岡山県
後援：消費者庁、日本消費者教育学会、岡山県教育委員会、公益社団法人岡山県医師会、社会福祉法人岡山県社会福祉協議会、岡山県民生委員児童委員協議会、岡山市、岡山市教育委員会、社会福祉法人岡山市社会福祉協議会、岡山市民生委員児童委員協議会、大学コンソーシアム岡山

プログラム

12:00～12:30	受付
12:30～12:35	開会　公益社団法人 全国消費生活相談員協会 開催地あいさつ　岡山県
12:35～12:55	取組説明 ① 文部科学省 ② 消費者庁
12:55～13:55	基調講演　高齢者の消費者トラブルと認知症の関係 ～ 被害防止のために行う地域連携のポイント ～ 成本 迅 氏（京都府立医科大学大学院教授）
休憩	
14:05～14:55	パネルディスカッション「大学生参画のアウトリーチ活動から得られるもの」 コーディネーター　田村 久美 氏（川崎医療福祉大学准教授） コメンテイター　成本 迅 氏（京都府立医科大学大学院教授） パネリスト　民生委員・児童委員、大学生、消費生活相談員
14:55～15:25	団体交流・意見交換（ロビーでのパネル展示）
15:25～16:25	ワークショップ ワークショップメインファシリテーター　坂本 有芳 氏（鳴門教育大学教授） 『高齢者等の消費者被害の実態を把握し、見守りかるたをつくろう』 参加者全員がグループにわかれ、高齢者の消費者被害について理解を深め、 それぞれの立場で「見守りかるた」をつくります
16:25～16:30	閉会あいさつ　文部科学省消費者教育推進委員委員長 上村 協子 氏（東京農工大学監事）

オンライン配信

会場アクセス

能楽堂ホールtenjin9（岡山市北区天神町9-24）

◉JR岡山駅から徒歩で約15分

◉路面電車／「東山」行き約5分、「城下（しろした）」下車
徒歩2分

※当施設には来場者用駐車場・駐輪場はございませんので
周辺の駐車場・駐輪場施設をご利用くださいますよう
お願いいたします

問い合わせ先

文部科学省総合教育政策局
男女共同参画共生社会学習・
安全課消費者教育推進係
TEL.03-5253-4111（内線2260）

【参加申込についてのお問い合わせ先】
（公社）全国消費生活相談員協会
TEL.03-5614-0543（平日10:00～16:00）
E-mail：shohisha.kyoiku@zenso.or.jp

文部科学省